NEW
ニューズ・コーポレーションの傘下の英『タイムズ』紙は、マードックCEOの方針で、2年前から課金モデル強化のために、グーグル検索を拒否してきた。これは、「グーグルのようなサイトから１本の記事しか読まないような価値の低いビジターを排除するため」だったが、今回、ポリシー変更となった。

　これは、サイトへのアクセス数が停滞しているため。結局、グーグルのようなポータルからの検索アクセスを確保する「抜け穴」を用意しないと、課金モデル（ペイウォール）はうまくいかないようだ。